



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、授業を受けて原爆がどれだけおそろしいものなのかが改めて考えさせられた。体験談で皮ふがずるずるとはがれ落ちたところや多くの死者を見たと聞き、人の命や体はどれだけもろく、はかないものなのか思い知らされた。さらに、たくさんの方が「兵隊さん、助けて」と助けを求めたのを知り二度と争いが起きないでほしいと強く思った。

原爆から目をそむけてはいけないということと向き合っていかなければならないということもみんなに知ってほしい。

これからは、原爆で亡くなった人の分も生きて平和な未来を築きたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回の授業を受けて、原爆というものに少し近づいた気がします。それというのは、原爆先生のお話を聞くなかで、今自分たちがやりたいことを何でもできていることの「ありがたさ」を感じる事ができたからです。実際に原爆先生のお話されていることは、原爆先生のお様の体験をもとにおっしゃっているということなのだとは分かっていましたが、決して楽しく面白いものではなく、とても残酷でした。でも、これからの時代を生きる中で大切にしなければいけないことを教えてくれる貴重なものだと思います。実際に原爆を体験しないと分からないものは、原爆資料館の人形のように、すこし美化されているかもしれません。でも、かたちは変わっても、人々の中でのくしみ合いや大切な命をうばうということはもう二度といたくない、というあつい思いは絶対に変わりません。次は私達の番です。過去を学び、強い願いを持って一人が行動すれば、未来を平和に、尊くことができるかもしれません。今までの人々のつらく、苦い思いを世界に、未来に伝えていくことをしていきたいと思えます。そして、原爆や戦争でせくは、たまたま被害にあつた人達を思い、命を大切にしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

話を聞いて言葉では表せないような悲さんな出来事は絶対もう起きてほしくないなと思いました。

そして原爆投下の候補だった都市の中には横浜や京都などもあり、もしも候補になっていたら横浜や京都も広島や長崎のように言葉では表せないほど町が熱風が燃えつきていたのかもしれないと思うと核兵器は無くなった方がいいと思いました。

原子爆弾が太陽の表面温度をこえるような熱さになることを初めて知ってもおどろきました。想像することは難しいけど数キロはなれていてもたい熱風だったと聞いたので本当に痛い、苦しいという言葉では表現できないくらい熱くつらいことだったんだと思います。

社会で学習していても思いましたが戦争は二度と起きてほしくないなと思いました。体験した人の関係者の方から話を聞くことはなかなかないので、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

牛特別授業を受講して思ったことは、原火暴先生
が言っていたことで、放射線によって出来た放射能の
せいで、家に帰りたくても帰れなくなったり、
広島に原火暴が落とされた日寺犬らず、とい
ることを、この牛特別授業で知りました。今
まで「日本がやってきたことのおかげ」で、全てが
直ったと思っていたけれど、全てとまでしおし
かなくてもまだ困っている人がいることを
知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、この授業を通して、原爆の被害、原爆の強さを改めて学びました。

私がこの授業でとても心に残ったのは、池田先生がお話していた原爆の強さに一番おどろきました。原爆一つで、たくさんの被爆者が出たのを聞いて、とてもかたしかったです。たくさんの被爆者、やけどしました原爆ドーム、私は原爆のこわさを知りました。今日の話を聞いて忘れてはいけない事だと感じました。広島で、原爆のえいぎょうで、もともと、広島人口が35万人だったのに被爆者数24万人 死者数14万人 その中で2万人が、いっしょんで命を失ってしまいました。原爆、私は、この原爆の事をたくさん知りたかったと思いました。私は、今日の授業で、原爆という、本当にこわい事、たくさんの被爆者の事学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/8

ぼくはもともと原爆についてあまり知りませんでした。地面に直接落とすのではないということだ。たり、強い熱で焼かれてしまうことだ。たりは、もともと知っていたのですが、今回くわしい話を聞いて、知らないことが、多くあることに気づけました。一時真空になったり、人がきえる原理だ。たり自分の心をゆさぶることが、いっはいあって自分の「無知」に気づきました。また、池田さんの感情の入った話し方に心を引かれ、40分が、とても早く感じました。ぼくは、今回原爆の恐しさを、あらためて知ることができました。ぼくは、この原爆のおそろしさを、次へ次へとつなげ、伝えていけたらなと思いました。本日はありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分はいまだに原爆の事を、今までよく知り
 ませんでした。そして、今日の話を聞いて良
 くわかりましたが、今まで自分はよく知らずに
 「知っている」と言ってきました。だから今の自分
 がはずかしいです。自分は今日の授業で
 原爆の温度や、落とす候補などを初めて
 知りました。そしてとても面白い
 物なのかなどもビデオを見たり話を聞
 いたりしてわかりました。自分は原爆の
 話を聞いて自分がもしその時その場所に
 いたと想像していました。自分が今まで想
 像していた物とはまったくちがって、とても
 面白い物なんだと思いました。自分は
 今日の授業をうけてとても原爆がこ
 ろい物だとわかりました。だから自分は他
 にて原爆の事を調べてまた未来へ原爆
 の事を話しつづけていこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて自分が想像
していた物とは全くちがいました。
まず、現土地のぼうきょうが思っていた
よりも大変だということが分かりました。
現土地の話でおどろいたのは一面が
はい色だったということでした。その日寺に
私は原爆という物がとてもおそろ
しいと思えました。
一番びっくりしたのが人の話に入ら
ず。人がいっしょに消えたと聞いた時
私はびっくりしました。でも理由を聞いてい
くうちになっとくしました。他にも初め
は生きていても熱をきいて死んでしまった
と聞いて原爆が終わった後もその後が大
変と分かりました。
私が一番学んだことは命の大切
さを学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆資料館に行ったことがあるけれど、義三さんの「これいける」という言葉を聞いて、あれよりさらにむづくて、悲しいものなのかなとあらためて原爆のおそろしさを知る事ができました。

「もし原爆が東京に落ちたら」と考えるとしてもおそろしい。なぜ、機は奴ならぬのだらう。

1945年の時点であれほどの力をもつ兵器だとするとも今どれほどの力なのだらうか。

広島に落ちた原子爆弾をもし東京に落としたり東京はどうなるのだらう。

今ほくたちはどう然のように平和な日本で暮らしているけれど、それは必然ではなくて、

広島や他の着陸で亡くなった方々の犠牲が、ご小生の上で成りたっているのだという事を

思った。そのために、ほくたちは、先人たちがつないてきたバトンを未来へつなげ、よく学び

よく考えるべきだと思ふ。今ある世をがみしめて生きたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回先生の話聞いて、原爆がどれほどひどいものかを知ることができました。原爆については社会の授業で写真と原爆後の映像しか見たことなく、原爆が落とされるしゅんかんの映像を見て、しゅんのうちに人間がきえて多くの人々がなくなつたのを見るのがとてもアツかったです。広島と長崎の人々は自分たちは日本の兵士たちが戦争でかえぼつている分日本でも苦しい生活の中で日本が外国に勝つていると思ひながら仕事をしてきたのに、自分たちが原爆で死なないといけなひのかと思つて、人々も多くなつたと思ひます。原爆がもしなかつたら、現在の日本よりはるかによいものなつていると思ひます。

今後、戦争と原爆というおそろしいことが一生おこらないよつにぬかつて生きていこうと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今日の原爆授業を受けるまで、社会や国語の授業で原爆のことを学んでいました。でも、実際に体験した人の話は聞いたことがありませんでした。先生が初めに言っていた、 7000°C の少年という言葉も初めは意味が分かりませんでした。でも、この90分の授業を通して、原爆のろっこの恐ろしさや、 7000°C の少年というのは原子爆弾ということが分かりました。先生の話し方にもドキとするところがありました。静かに間をとってから大きな声で言うところや、原爆を落とす場所が広島と長崎以外に候衣浦になっている戸所があることにもおどろきました。原爆のことについて、もっと興味がおきました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが今日原爆のおそろしさを学んで思ったことはみんなが思うことだけれどそれでもこわいのです。なぜなら太陽よりも熱い7000°という高温で町をやいてしまうからです。原爆という人が作った物でとくたえてしまった人を考えるととても悲しいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今日の授業を受け、『原爆の恐怖』は、『私達が経験したことがある恐怖』とは比べものにならないものだ
と改めて知る事ができました。当時の様子を
考え、頭にうかべるだけでもあまり
のおそろしさに身震いします。また、1人の
大切な命が1分もしないうちになくな
ってしまったことが本当に信じられません
し、正直、信じたくありません。ですが、こ
のようなことが現実、日本に起きて
しまっていたことをしっかり受けとめ、志
水ずに生活していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今回原爆について学んで、その前に
国語で学んだ事はちがって、も、とくわしく
知ることができました。

原爆は、そこにいた人、体験した人はとて
も苦しんだと思うし、2度と忘れられない
ということが今回話を聞いてよくわかりま
した。

また、今でも原爆の放射線で苦しんで
いる人がいるので、2度と原子爆弾を
使、てはいけな、いし、戦争をしてはいけ
ないと思、いました。

もし、私が原爆にあ、っていたらと考えると
今、生、きていることがす、ぐだ、い、ことだ、と感、じ
ます。

今は、い、じ、め、な、ど、で、自、分、で、命、を、絶、て
し、ま、う、人、が、い、る、け、れ、ど、そ、の、時、代、に、生、き、た、い
け、れ、ど、生、き、ら、れ、な、い、人、が、い、た、と、い、う、こ、と
を、知、っ、て、ま、い、い、な、と、思、い、ま、し、た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて思、た
ことが2つあります。

1つ目は、原爆のおそろしさです先生のお
話を聞いていると、ぼくには、考えられな
想像もできないような出来事がたく
さん出てきました。たとえば、うでをつぐんだ
ら、ひしがはがね落ちたりだとか、爆発
したら、人が溶けてしまったりとかです。ぼくは、
その映像と写真を見たとき、おの、るまが止
まらなくなりました。

2つ目は、また原爆を伝えることが出来るとい
うことです。

ぼくがこうして原爆のことを知れたのも原爆
先生のお父様の日記などがあるからです。その
おかげでぼくたちは知る事ができるのです。

先生のお父様を母台の原爆のことを直接伝える
ことができる人も少なくなっています。ぼくの母も
のうこうそくで、今単七、しいます。人々にあたえら
れた命を大切にこの本からも生きていこうと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、この授業を受けて、改めて原爆のおそろしさを感じました。話を聞いてるだけで自分も、その場にいる感じがしました。原爆は、一瞬間のうちに関くの人になくなり、灰になり、黒いかげのしみしか残りません。また全身やけどをして、皮膚がぬけてしまい、すごい苦痛だと聞いて、体が固まってしまいました。たった、一つの原爆で3kmほども被害を受けることも分かりました。太陽の表面より熱いと知って、どれぐらい熱いのが想像もつきません。この先戦争がなく、平和な世界になってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆の被害にあつた人々の体の状態や
原爆が投下された後の被害にあつた場所を写真
で見て、改めて、「原爆は使つてはいけなひ」、「戦争
は決して行つてはいけなひ」と思ひました。そして、
こつう特別授業が行なれていて、「原爆のこと
を伝える人がいるんた」といふ感謝の気持ちがか
み上げてきました。そして、土田義三さんの17
才の時の体験を聞いて、兵隊の人の気持ちも知る
ことができたので、とてもいい経験になりました。
今後ぼくは、原爆資料館に行つたりして、もと原爆
のことについて学びたいと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、この特別授業を受講し原爆の本当の恐ろしさを
知った。空じならぼくはこの授業を受け殆どの原爆のイメ
ジは是れに超えるような恐ろしい。

兵器で今もなお放射線のえいきょう
により苦しむ人がいると思うと胸が
しめられるような思いになった。

アメリカはなぜこのような兵器を作り
出したのだろうと疑問の念があった。

自分は前までは全て原爆のことを
知っていると思っていたが、今回
の原爆先生からの出来事を聞いて
原子爆弾の見かたが大きく変わった。

だからこれから、もっと原爆のこ
とを知りたいこう思いましたこの原爆
を語る人が少なくなるというのも頭に入れ
て生活をしていこうと思ふ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆が、次また日本にきたら、この国を守ることはできるのか、しんぱい
です。それに、たて物も、強く、こわ
れなりのかも、しんぱい
です。ほく
は、もし、人のひふがとけた人がいた
ら、車にのせたほうがいいのか、のせ
ないほうがいいのか、すごく、まよ
うと思いました。

今日は、貴重なお話をしてくだ
さり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は原爆のことについて教えてもら
い、ありがとうございます。ぜひ今後の参
考にしたいです。原爆のことを学ん
でいて、実際にあったことを聞き、ショック
を受けました。今後、けのようなたく
さんの人が亡くなってしまふ
と、彩色文庫にならぬようにな
らばいいです。そして、今回学んだ
戦争などが二度とないといひです。
今、国語の授業で平井口のこと
について意見文を書いています。自分
の内容は戦争についてなので、
そのことについても例えば原
爆のガリョクなどをもみんなにし
かり伝えたいと思つてゐます。原
爆のことについて教えてくださ
りほんとうにありがとうございます。
自分も本などで詳しく調べ
たいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

多くの難しいことを話していて頭に入りてこないものがありました。ただ、原爆のことがよく分かりました。写真とかで想像したりしてさおいたとかか思ったりしました。また授業やってる時の写真の中とか話していることを考えて見るとすこしくるしろうだたりしてそうかと思いました。話を聞くとき難しいことがいっぱいあったりしたからできるはいいで言周りで分かるようにしたいです。家の人とかにも分かることを教えて家の人話し合ったらいいなと思いました。分かってきたことが先生の授業でとてもおもしろいのでよかったです。貴重なお話をしてくださり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は原爆暴について学んでいただけの意味がそんなにわかり
ませんでした。でもこの授業をうけて、先生はとてもわか
りやすく意味を教えてくださいました。ありがとうございます。
難しいところもあたけで先生が教えてくださいましたおかげで前
よりは分かるようになりました。原爆暴について、原爆暴をおとしたあ
とはどこににげたかが先生のお父さんが体験したお話を私
は初めて聞きました。私がその時思った事は、なんで原爆
をおとしたのかかふしぎでした。原爆暴がおきた時に何
の音もない中、人々が亡くなって、1秒もたたずに人が押
けて、私はそれ聞いて、おそろしいなと思いました。1回の
原爆暴でこわいなと思いました。私たちが6年生は意
見文を書いていて私は戦争について書こうとしていたけどこ
の原爆暴のとなどをいって書こうと思っています。今回は
本当にありがとうございます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/8

今日は、原爆の事についてくわしく説明して下さり、ありがとうございました。私ははじめ爆だんについては、まったく分かりませんでした。が、池田さんが教えて下さったおかげで、14万人の人がなくなりました。理由は、衝撃波の速さ^車などが知れました。また、「エノラ・ゲイ」の名前の由来も知れて、人の名前だ^たというのにおどきました。私が一番ショックを受けたのは、再現のVTRです。理由は、原爆のおそろしさと原爆が落ちた後、落ちた衝撃^を受けた色々な建物の様子を感じたからです。

この授業は私にとっても良い授業だったと思います。理由は、「日本はもう二度と戦争はやらない」と言っているのに、他の国に爆弾が落ちる可能性があるからです。他にも、戦争をしていた時に生きていなかたので、戦争のおそろしさも知れたからです。これからいっ戦争がおとされる可能性があるの^で安全第一で過ごしていこうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/8

今日は、ありがとうございます。

一つの原爆で、14万人のうち2人は、
しにいたりし、本当に、恐ろしいということが分かりました。

また池田先生がおっしゃっていた、ばくたんの音などが上手で
内容が、分かりやすく、頭に入ってきました。

また、原爆のせいで、人が、とろとろになっているのを見て、
且かけようとしても、ひかをとれて、持ち上げられなくなったワ
して、すごく、心が、いたくなりました。

私が前に見た、原爆マンガみたいので、くずれおちた家

の屋根から、ひ子がとろとろになつて出来た人が何人も出て来て、

「且かけてー」且かけてーと言っていました。私は、うそのことかと思つて、

まじで、今日教えて下さったことと、まったく同じで本当にあった

の事かと思つて、すごく悲しかったです。私たち6年生は、

国語の時間に、被爆した広島県産業奨励館のことを

知りました。そこで中にいた人全員が、もたへたなことが

分かりました。また、原爆雲では、真空地帯で、家などが

分つて、重カ画などを見て、すごく、いい気持ちになりました。

私たちに、分かりやすく、重カ画や手紙とか、資料など

お送り下さり、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

1 / 8

今日は、私たちのために授業をしていただいて、ありがとうございました。
ございました。

お話を聞いて、日々発展していく日本でそんなに悲惨なことがあったとは想像すらできませんが、70年以上前、原爆や、それによる原爆病による被害を受けた方々のことを思うだけで、胸が痛みます。

今回驚いたことは、爆弾の温度です。

太陽よりも温度の高い爆弾が、大都市を襲うという恐ろしさは、考えたくもありません。

また、たとえ深刻な問題だったとしても、戦争、または武力によって争うのは、とても卑屈なことだと思いました。そのことの残酷さを、今回身をもって感じさせていただきました。

一番心に残ったことは、60年ぶりに広島を訪れた義三さんが、大やけどを負った女性を見て、「綺麗すぎる」とおっしゃったことです。自分なりの解釈ですが、深い傷を負っても、必死に生きようとする親子の温もり、生命の輝かしさが、美しすぎる程に素敵だったのだと思います。

これからも、お体に気をつけて、平和の美しさを伝えていって下さい。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は
時間のみですが、池田先生のお父様が体験した原爆について、すごく分かりやすく知る事ができました。お父様が軍隊に行かれてからの原爆。そこからの動きや状況が恐ろしさと共に伝わってきました。実際に私もその場爆撃地にいたかのような感情になりました。私が一番心に残ったのは、原子爆弾投下の候補になった都市です。私はもともと原子爆弾も投下するのは、広島と最初から決まっていたのだと思いましたが、そうではありませんでした。一番強くおされていた都市は、京都でした。無関係だと思っていた京都が候補に上がっていたなんて思いにも奇ろなもので、まだまだ知らない事だらけなんだなと思ひ、感心しました。今回の特別授業は、私は今までで一番戦争について、深く知ることができました。とても貴重な体験ができて、沢山の事も学ぶ事ができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/8

今日は、原爆について色々とお話しいただき、ありがとうございます。とても分かりやすかったです。私は今まで、「原爆は広島など遠い所で落とされたんだし、何十年も前だから関係ない」と思っていました。でも、原爆を落とす候補の都市に、関東の横浜という近いところもあったので、決して遠くはなく、身近なものだと実感しました。また、「原爆は爆発しただけだ」と思っていたけど、そのせいで熱線、衝撃波、放射線も発生し、その全てで多くの人々の命がうばわれたことを知って、爆発しただけではないことを知りました。その後も、原爆症で苦しんでいる人が今もいるし、言葉では表せないくらい、大変だったということが分かりました。最近では、戦争もなく、原爆のことなど忘れている人、知らない人も多いと思います。でもこの授業を通して、その忘れている人や知らない人たちに原爆の恐ろしさを教えようと思いました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/8

今日は、原爆のことについて教えていただきありがとうございました。今日、お話をしてくださったことで、今までの原爆の感じ方が大きく変化しました。さらに、「7000℃の少年」という題名のことについても理解するのかができました。それは池田先生のおかげです。「7000℃の少年」の7000℃は原子爆弾が爆発するときの表面温度で、少年というのは原子爆弾の名前の「リトルボーイ、小さな少年」という少年からとっているのだと思いました。一番印象に残っているのは、原子爆弾が爆発するときの熱線の温度の高さです。表面温度7000℃というのは太陽の6000℃よりも高いということです。東京スカイツリーとほとんど同じ600mの上空に太陽があるのと同じということを知りました。また、その原爆からは大量の放射線が出たり、衝撃波が出たりするということもおそろしいものだったと思いました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

118

池田さん。今日は、原爆先生じゅこうの授業をしていただき、ありがとうございました。僕は今日の授業では、原爆の恐ろしさを知りました。今までは、原爆については全く知らないことも多く、原爆について詳しく聞けなかったこと、とても貴重な経験となりました。僕は、池田さんの話を聞いて、とても印象に残っていることがあります。それは、被爆した人のことについてです。熱線によって蒸死した人や皮膚が焼けただけであり、自分の中ではとてもショックでした。そして、そんなことが世の中にあっただけでも、衝撃しんげきでした。僕は、今回の授業では、被爆した人のことを学びました。その中でも、その教えを大切にしてほしいと強く思うことがあります。それは、原爆の恐ろしさを後世に伝えることです。これから先、自分から原爆の恐ろしさについて考え、伝えていけるようにしていきたいと思ふ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/8

今日は、私たち六年生に、原爆のおそろしさや激しさなど、さまざまなことを教えてください、ありがとうございます。私は今まで原爆を、恐ろしいものだとしか知りませんでした。しかし今回の池田先生のお話を聞いて、原爆は、絶対使ってはいけないもの、そして人々を苦しめるものという考えに変わりました。私はこの授業でうれしかったことがあります。それは初めて被爆者の気持ちがあったことです。これまで私は、原爆の本を何冊か読んだことがあります。しかしどの本も原爆のこししか書いてなく、人々の気持ちや苦しみなどは書いていませんでした。しかし今回の池田先生のお話を聞いて、被爆者の苦しい、痛いという気持ちが初めて分かりました。さらに原爆の動画を見てよりくわしく、人々の気持ちなどが分かりました。私は今日学んだことは、一生忘れません。さらに今日勉強したことを親に伝えて、自分の子どもなどにも伝えて、この原爆を、今の日本人の心に苦しみや痛みなどを深く刻みこんでいきたいと思います。今日は本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

18

今日は原爆の話をしていただき、
ありがとうございます。
ぼくは、その話を聞いて戦
争、怖いのだなと思
いました。しどりやけど
や皮ふがたれさかったり
してすごく威力の強さを
知りました。

ぼくは原子爆弾投下都市
の条件が原子なんぞ知りま
せんでした。

池田先生はぼくにもろ
たしいことをい、はしい
教えてくれたのでとて
も勉強になりました。

改めて本当にありが
とうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/8

今日は、ありがとうございます。
池田先生から、原爆のことを学び
そして、2つのこと矢口りました。
1つ目は、真空地帯、で初めは
なんだらうと思っていりましたが
聞いていくうちに、真空地帯は、
空気がなくなると、周りの建物が、
粉分々になると矢口りました。
2つ目は、衝撃波の速さが、
おんなに速かたんで矢口り
ませんでした。
毎秒440mは、早くて、音速は、
はくはつ音がなるとからなる
を初めて矢口りました。
広島市人口が35万人いて、被爆
数24万人で死者数が14万人た
から、死亡率が40%だから、
すごく、死亡率が高いと思
いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/8

今日は原爆の恐ろしさを教えていただき
ありがとうございました。

私は今日の特別授業を聞いて、原爆の恐
ろしさをあらためて知りました。私が今まで思
っていた感じとは、全然ちがっていておど
ろきました。まず、原爆のあつさです。原爆は
中心部に約1万度、外側が約7000度、地
面の所でも約3000度におよぶというこ
とです。原爆は、ただでさえ、恐ろしいものな
のに、さらに高熱ということは負の上にさら
なる負をのせてしまっています。そのことを知
って、原爆の恐ろしさをあらためて知まし
た。私は、このような武器は、絶対に必要
ないと思いました。このような武器は、作ること
によって、お金もなくなるし、人々も悲しませます。
私はこのような理由を考えたので、武器は必
要ないと思いました。さらに、この武器を投
下した人ですら、いい気持ちにはならないと
も知ったからです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/8

今日、原爆^{じゅこう}についての特別授業をしていただき誠にありがとうございます。私がこの特別授業を通して、最も感じたことは、原爆はとてそ危険なものであり、平和のために絶対に使用していけないものだということです。なぜなら、原爆は多くの人々を殺してしまうものでもあり、死ななみたとしても、原爆病という原爆によって起こるとても苦しい病にかかり毎日、うづうづの人ができることができなくなりとても苦しい思いをししまうので、そういう面から考えても原爆というものは平和的にも、人間的にもどちらともいえない害になるものかと私は身に染みて感じ、広島、長崎のようにしならぬために一人一人がこのことを思い出して行動することが大切だと思えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/18

このたびは僕達に原爆の話をして
くださりありがとうございました。

僕は原爆の事をよく知りましたが、
今回の事で原爆の恐しさを知り
ました。

熱泉と衝撃波だけで人が炭になて
しまうなんて考えた事なかったです。

また、衝撃波が音速以上のスピード
で進むなんて想像がかなり遅い速さで
おどろきました。

他にも、太陽の周りの温度より1000℃も高い
高熱とか、死亡率が40%など、よしぞらさん
のお話では被爆者の姿が見えるような気が
しました。

この恐ろしい爆弾を二度と製造、保持
使用しては行けないと思います。

貴重な体験をさせてくださり、本当にあ
りありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/8

今日は、原爆のことを教えて
くださりありがとうございました。

ぼくは、池田先生の話を聞いて、
原爆の恐しさ、とれだけの熱さ
アメリカ軍がどのように投下した
のかを学びました。

ぼくが驚いたのは、原子爆弾が4枚
もあり原爆の周りの熱が太陽の周り
の熱より7000℃まで行き中の熱が100万
度、それが600m上から爆発す
るところを想像してみると、驚きと恐怖
しか想像ができません

そのような原爆のことを想像する
のなんて、教えられませんでした
た。そのような貴重なことを教え
てくださりありがとうございました。

このように平和に生きてるからこの命
を大切にしたいと思ってる



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/8

今日はありがとうございました。池田さんの話を聞いて改めて原爆のこわさを知りました。一番おぼえているのは温度のことです。とてもあつい温度だったとかがわがてとてもびっくりしました。すごい高いところから爆弾を落されてあれだけの力がいたというのには、とてもおどろきました。動画を見て、すごい空しゅうが広島をおそったというのがわかりました。候補として、広島、小倉、長崎、京都などがこうほにほっていたというのには、初めて知りました。条件についてさるつそわほいといけないうこととほじめて知りました。広島に落とされた時そこにいた人たちはすごい怖がたのがほと思ひます。皮膚がむけたりするのほ少しこわがたけ水と当時の人たちはそんなことを考へるわアいたのがほと思ひます。今日池田政から教えてらうたことを忘へずほこれから、平和のことを勉強するときはそのことを念ひたしほからやりたひです。また、原爆の怖がたについて改めて知ったし、当時の人たちは怖がたひとや、けがをした人ほとてもかわいそうたつと思ひました。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

1/8

池田先生、今回原爆についての特別教室を開いていただき、ありがとうございました。

私は、このお話を聞いて、戦争への関心が高まりました。原子爆弾についての恐ろしさ、池田先生のお父さんのお話などから、これからの国際社会や戦争などで原子爆弾を使ってはいけないと思います。もしも、これから世界中で核兵器が使われ続け、たったの一発という言ひ方は票りが、たったの一発で、たくさんの人が亡くなり、その後の後遺症で苦しむ人がいる。そして、原子爆弾で亡くなってしまった人は、永遠に報あえなのまま死んでしまう。日本は、世界でいや、全人類の中で初めて、原子爆弾が落とされた国として、世界でまだ核を保有している国に向けて、核によって、どのような恐ろしさか生まれるか、どのような被害が起こるか、を広島、長崎の事を話し、歴史を二度とくり返さないために、日本は、さらに保有国に伝えなければいけないと思った。そのためにも、お父さんの遺志をつぎ、日本中に原子爆弾の恐ろしさを伝えてください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/18

今日は原爆の恐ろしさを教えてくださり誠にありがとうございました。ぼくは3分間のビデオを見て「原爆の被害はこれほどなのか」とびっくりしました。一瞬にして亡くなる人、無^ななる命を見て、もう原爆や戦争はあ、てはないなと思いました。また原爆の仕組みや、死亡率も分かり、平和を思う気持ちがまた大きくなりました。また、衝撃波については、一回熱系線から逃げてもその大半は亡くなることも悲しいと思いました。

そして最後の、世田先生のお父木業のお言葉を世田先生が「まれ」すぎる^まとお話しして下さり、それだけ原爆がおそろしいの分かりました。最後のビデオの途中お父木業が泣いている姿を見て原爆はいくら強いと言っても使ってはならないと思いました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

また戦争があてはならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/8

今日は、原爆について分かりやすく、ていねいに
教えて下さりありがとうございました。
私は今日教しえられて、たくさんことが知ることが
出来ました。私が一番、心に残った出来事は
7000℃近くあり、中心部だと100万℃もある原爆が、
人口、約35万人いる町に落とすのが、恐ろしい
事だと思います。理由は私が産まれたときは、戦争が
なく今生きてきた、12年間は、怖くもありません
でした。どう考えると、約75年前の広島と長崎の
人たちは、辛い思いをしてたんだと感じました。
このように、私が産れる前は、たくさんの被害や
災害、戦争が起こっていて、親、祖父母、その他の
人たちが今の日本を守ってくれたので今後、生き
ていく中で、感謝と恩返しを忘れて生きて
いこうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/8

本日は原爆について教えていただいた事(あり)がツラい感じが
す。私は、池田先生の授業を受講してもらって、自分たちが実
際に見て、はい原爆の現場について、知ることができました
た。ありがとうございます。私は原爆についてのお話を聞いて
おどろきと同時に、やっぱり、恐ろしさを感じました。
原子爆弾の爆心地の地上600mで約7000℃、太陽の
表面温度約6500℃とほぼ同じぐらいの熱を浴び、地上
でも約3000℃。そんな熱地獄のようなものを原子爆弾
1発でそんなことになってしまったのにおどろきました。そしてその中
に人々がいて、人の形のものだけを残して消えたり
人々の皮膚をこがして、ほかしをいく、そんな状態に
た。と知り、強い恐ろしさを感じました。今回の授業で
前に意見文書した時に、ポンプ式爆弾で練習して、
どういうことを調べて、それとそれの上での条件から、原爆投
下の候備を決めていたんだと関係が結びつきました。また
戦争についても、と関心が来て、戦争を知って、これから
自分たちが暮らさず、戦争や原爆が起こらない
ようにして一人一人が平和な暮らしになれるように
やっていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/8

今日は、戦争の事を沢山教えてくれて、ありがとうございました。
 私は、90分間の話を終えて、戦争の苦しさを改めて
 強く感じました。爆風や爆弾によって、人口が1秒も
 経たない内に消え去るのを聞いて、私は息も飲みました。
 人口の助けで、「痛い痛い」という言葉、皮膚がズルズルはが
 れる、7000とある球体で人口を焼き尽くす姿なども、その時
 の様子が想像できます。私は、実際に戦争を体験した事か
 ありません。けれども、映像、池田さんの話、義三さんの当時の話
 90分間の話を聞いて、「本当に苦しいんだ」、「人が死ぬ事の辛さ
 とでも理解でき、戦争の当時の様子を分かりやすく知る事か
 できました。そして、私が特に印象に残った事は、義三さんが、
 資料館で口にした「生き残る」の一言です。私は原爆の写真を含め
 た本を持っています。その本と資料館で展示されている人形とを比べると、展示している人形の方が
 細かい部分が少ない、さっぱりに見える事か分かりました。なので、義三さんの思っている
 事かとても理解できました。他にも、池田さんの原爆を投下
 する音を声で表現した所か、とても迫力があり、その時の様子がとても
 想像できました。90分間の長い時間か、とても短く感
 じました。今日は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/8

今日は、原爆の特別授業をしていたとき、
ありがとうございました。私は、この授業を行う前まで、
「原爆は、怖いから知りたくない。」という気持ちがあり、自分からは、原爆について知ろうともしませんでした。
けれど今回の授業で、原爆について知れました。
やはり、原爆とは怖くて恐いものだと改めて知り、原爆とは実際、どのようなものかを知りました。原爆とは、熱線、衝撃線、放射線の
3つを主に放ち、それが全て合わさることで、
生物は焼け、建物は粉々になり、辺り一面焼け野原
となりました。この話を聞いて、被爆者や死者だけが
苦しかったのではなく、その焼け野原を片づ
ける兵隊さんたちも苦しかったのだと分
かり、今まで以上に、原爆がどれほど
怖くて、恐いものだと分かりました。私が
これを機に、これから原爆のことについて
伝えていく理由を改めて思い、「知りたくない
という理由で原爆について知らないの
は、平和のためによくないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/8

池田先生、今日は原子力爆弾についてさまざまなか
こしを 教えてくださって 本当に ありがとう
うござい ました。

池田先生の 言葉を聞いて、2つのことを
感じました。

1つ目は、原子力爆弾の 恐ろし
さを 忘れない ことです。なぜなら
世界中の人々が 原子爆弾の お
そろしさを 忘れない ければ 二度と
このようなことは 起こらないと
思うから です。

2つ目は、原子力爆弾の おそろし
さを 若い人にも 知ってもらうこ
とです。そうすれば、10年後、50
年後、100年後と、いつまでも 原
子爆弾の 恐ろしさを 知ってもらえ
ると思います。

これから ぼくは、原爆の おそろしさを
いつまでも 忘れずに 生きていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/8

今はありがとうございます。

ぼくは、原爆がそんなにこわくなかったけど、池田さんの話をきいて、すぐ原爆はこわいことだとわかりました。今の、原爆のはなしを、社会のときに生かしていきたいです。

もし、自分が生きている間に、原爆が投下されたら、自分の命をできるだけ守る。近くの人々をたすけたい。池田さんのことを生かしたいです。

今度、広島島の原爆ドームに行ってみたいです。

今、家に帰ったら、家の方々に「リトルホーリーの強さ」を、家の方々に伝えたいです。

今は、本当にありがとうございます。